

碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

2020年 3月 作業報告

作成日;R02.03.31

- ・3月は、区間を限定して廃線前の碓氷線の景観を取り戻す活動を行いました。
県道立体交差東側のエリアで上り線線路の土手の立木と藪を除去して廃線前の景観が蘇りました。
- ・下り線側の土手も伐採してあった灌木を分割処理して片付けました。上り線／下り線相互の眺めが良くなりました。
下り線の土手も草木の茂るに任せていた状態から往時の景観に近づきました。

作業日;3月5日、12日、26日 延べ人数8人

1	線路脇の土手の立木を除去	3月5日	線路脇の眺めがすっきりしました。
作業前 (作業中)		作業後	
2		3月5日	同上 横方向からの眺め。
作業前		作業後	
3	立木に蔓や小枝が蔓延って大きな藪になっています。	3月12日	作業後は線路脇のキロポストまで見えるようになりました
作業前		作業後	
4	下り線の土手 観光機構が灌木を伐採しました。	3月26日	下り線側の土手の木を分割して片付けました。
作業前		作業後	